



地元の資源をアイデアで商品化したステキ产品をご紹介します！

## ひまわりの種を豚飼料にして豚肉のブランド化

### 参加型で育てていく 「とよたひまわりポーク」

「とよたひまわりポーク」は、豊田の新ブランド豚肉です。

2019年、豚熱被害で打撃を受けた市内畜産農家が、立ち直りに際し「地域から愛される産業でありたい」の思いから、市民参加型の食肉ブランド化に取り組みました。

豊田市の花ひまわりを、皆さんに育ててもらい、採れた種を豚の飼料に配合。それを食べて育った豚を「とよたひまわりポーク」と位置付け。ロゴマークは公募、ひまわりの栽培は、市内の福祉事業所や一部の中学校に協力してもらい、まとまった種は買い上げています。

そうしてできた「とよたひまわりポーク」は、学校給食への採用も実現。ブランドの維持活動が再生されていく仕組みと

ブランド化を企画した  
トヨタファームの鶴柄さん

ロゴマークが目印の「とよたひまわりポーク」。おいでん市場にて、店内にはひまわりの種の受け入れ箱がある



なっています。

「とよたひまわりポーク」の一般向け販売は、元宮町の「おいでん市場」。ひまわりの種の受け入れ箱もあるので、この季節、庭先のひまわりの種があったら、おいでん市場の「ごはん箱」へどうぞ。

☎ 52-4757 (トヨタファーム / 鶴柄)